



三木ロータリー週報

会長・稲見 秀穂 幹事・横尾加名子 S.A.A. 石井 盛久 クラブ会報委員会一発行

例会日・毎週金曜日12:30~13:30 例会場・三木商工会館4階大会議室 TEL (0794) 82-3190

事務局・兵庫県三木市本町2丁目1番18号 三木商工会館内 TEL (0794) 82-8880
FAX (0794) 82-0909
URL: www.miki-rc.jp E-mail: info@miki-rc.jp

Rotary よいことのために手を取りあおう

三木ロータリークラブ2025-2026年度テーマ さりげなく

2026年 1月 9日

NO. 23 (NO.3288)

今回のプログラム 2026 (令和8年) 年1月9日 新春初例会

次のプログラム クラブフォーラム 職業奉仕委員会 井本 太委員長

本日のソン 一月一日・君が代・奉仕の理想・ハッピーバースデー

次回1月16日新春初例会のお弁当は荒川さんです S.A.A.

ご結婚記念日祝 糸田隆生君 (23日) 五百蔵満弘君 (24日)

お誕生日祝 小山幸夫君 (18日) 猪子睦男君 (26日)

ホームページ会員専用
ID: mikirc
PW: miki1230

出席記録	会員数	出席者	当日出席率	メイクアップ他	出席率
本日	49名中				
12月19日	50名中	33名	33/41 80.48%	0名	32/43 74.41%
12月12日	50名中	32名	32/43 74.41%	0名	32/43 74.41%

◇12月12日のメイクアップ出席者 ◇12月19日のメイクアップ出席者

ご入会記念日祝 繁田正文君 (26年) 坂井幸嗣君 (21年) 前田静也君 (17年)

前回例会2025年12月19日の記録

【会長の時間】

本日の来客は、私も非常にお世話になっております殿畑営農組合 組合長の山崎広治様です。山田錦を作ることにかけては本当にプロフェッショナルな方ですので、今日のお話をとても楽しみにしております。

まずは嬉しいご報告です。久野会員のお嬢さんがご結婚されました。誠におめでとうございます。一方で残念なお知らせで、西垣会員から退会のお申し出がありました。83歳というご年齢や気力の面を含め、熟慮の末のご決断だと伺いました。非常に思い出深い方なので寂しいですが、そのお気持ちを尊重することにしました。

今週は個人的なことですが、税務署から酒税の国税調査がありました。私は熟成酒をやっていますので、お酒を年度ごとに並べて行って、澱をどう処理するかといった話をしました。その中で山田錦の話も出まして、やっぱり熟成酒に向くお米だなと思っています。詳しくは山崎さんに伺った方がいいかなど。調査も無事終わりました、今日はやれやれという気持ちです。

【幹事報告】 神戸東ロータリークラブから地区補助金事業のご案内です。来年2月初旬にハワイで事業を予定しています。ご都合の合う方は、ぜひご参加ください。

【委員会報告】 出席委員会 本日の出席は、会員50名中33名出席で、出席率は80.48%です。



ニコニコ箱 (*^-^*)

- 稲見 秀穂君 お誕生日プレゼントありがとうございました。
- 横尾加名子君 長く暑かった夏が やっと終わった と思えば 年末 最後の例会です。つたない幹事でご迷惑をおかけします。皆様 よいお年をお迎えください。
- 宮脇 俊彦君 納涼例会の時に娘が石井さんと「お友達になった！」と喜んでいました。忘年例会で再会できて大変喜んでいました。ステキなプレゼントありがとうございました。
- 宮脇 俊彦君 坂本委員長、忘年例会お疲れ様でした。すごく楽しかったです。横尾さん、関田さん、お気遣いありがとうございました。娘がニコニコになりました。
- 室谷 啓介君 山崎さん、本日も講演よろしくお願ひいたします。また、今年の三木地区酒米品評会での全国農業協同組合連合会県本部長賞受賞おめでとうございます。(今日の神戸新聞で発表されています。)
- 岡島 正造君 先日の誕生日に私の好きなお菓子を送っていただき有難うございました。のし紙に「素晴らしい一年になりますように」と書いてありました。素晴らしい一年になるように心がけていきます。ありがとうございました。
- 津村 敏弘君 本日所用にて欠席させていただきます。皆様良いお年をお迎えください。
- IM反省会幹事 久野大介 IM反省会での残金の5000円をニコニコいたします。

合計 ¥1,094,000円



会員卓話 室谷啓介 会員 ゲスト講師: 山崎広治 氏 (殿畑営農組合 組合長)

「山田錦 89歳の魅力と殿畑営農組合の営農活動」

殿畑営農組合の山崎と申します。日頃、三木市の口吉川町殿畑で、みんなと一緒に山田錦を作りながら、そして黒豆を作りながら、なんとか地域の農業、そしてその農地を次の世代にどうやって繋いでいくか、そういうことを思いながら作業をしております。

山田錦と命名されて 89年目になりますが、こんなにお米の品種で長生きをしている、作り続けられているというのは本当に珍しい、稀有なこと。通常、お米の品種の寿命はだいたい 30年ぐらいと言われています。それが山田錦はもう 90歳になって、育成されてからは 100年を超える品種です。

大正12年に、明石にあった兵庫県立農事試験場で、「山田穂」と「短稈渡船」という品種が交配をして育成されました。それから今まで、第二次大戦の中をくぐり抜け、作り継がれてきた。兵庫県でも全国でも、やっぱり山田錦を超える酒米というのではありません。今年の2月、日本農業遺産に認定されました。北播磨と神戸市北区、三田の地域が山田錦の主産地になりますけど、その辺りでの農業、山田錦を作るシステムが農業遺産として認定をされました。次は世界農業遺産を目指して動いておられます。

三木市口吉川、吉川町、加東市の一部が「特A地区」という、山田錦に本当に適している地域で、そこで生産された山田錦はちょっと別格と言われています。なぜ良いかと言うと、東西に谷が開けているところで日照時間が長い。そして六甲山の裏側で夜温が下がります。それから土です。「第三紀洪積層」と言ひまして、モンモリロナイト系の粘土鉱物が母材になった粘土です。肥料をやってもすぐに吸収しないで、土が肥料を抱き込む。そして作物が欲しい時に欲しいだけ吸い取っていくという、非常に地力のある土です。

山田錦の品質ですけど、まず粒が大きいこと。普通のコンヒカリは千粒重がだいたい 22g ぐらい。ところが山田錦は千粒で 28g。そして「心白」が多いこと。お米の真ん中に白く濁ったものがあります。タンパク質の含有量が少ないこと。そして高精白に耐えることができる。県外のある杜氏さんの話で、「一生に一度でいいから、兵庫県の特A地区の『特上』で酒が醸したい」、そんなことをお聞きしました。

栽培面から言うと、草丈が 1m10cm を超えてくると急激に倒れます。元々は硬いのですが長いですから、一旦倒れかけると止まらない。稲がコンバインで飛び散りやすい、穂発芽もしやすい。栽培特性は欠点だらけですけども、醸造適正が高いということになります。倒れるから肥料がたくさんやれない。農家は倒さないように肥料を控えます。それによってタンパク質の含有量が少なくなる。欠点が本当に歯止めになっている。

殿畑営農組合では、20町の山田錦を作っていますけど、そのうち田植えが5町、直播は15町。その半分がドローンで代かきしたところに蒔きました。30アールの種まきが2分です。これまで田植えしてたん何やと思うぐらい。スマホが堪能な方であれば誰でもできます。

営農組合の20周年の時、自分たちで作ったお米で、顔の見える形でお酒を作ってもらいたいということで、「純米吟醸 殿畑」と「大吟醸 殿畑」を作ってもらいました。そしてなんとそのお酒を「インターナショナル・ワイン・チャレンジ 2018」に出品いただいて、「大会推奨酒」に選ばれました。我々作るだけで、「殿畑」っていう名前をつけて出していただいたっていうのは本当嬉しかったですね。やっぱりこういうものも、次の生産には我々また頑張ろうかという気持ちにさせていただいています。



室谷啓介君



山崎広治様